

令和4年度 第2回酒田市体育施設整備懇談会 懇談要旨

日 時	令和4年8月30日（火）10:00～11:30
場 所	議会会議室
参 集 者	委 員／池田里枝、中條庸右、荘司敏博、尾形律香、丸山清、 富樫惣一、齋藤美樹 欠 席／齋藤勉 酒田市／鈴木教育長、池田教育次長、齋藤課長、梶原課長補佐、 土門主査兼係長、本間調整主任
配布資料	<ul style="list-style-type: none"> ・次第 ・名簿 ・【資料1-1】施設概要等 ・【資料1-2】 〃 ・【資料2】平面図 ・【資料3】課題・要望等 ・【資料4】写真

【委嘱状の交付】

教育長から3名の委員に委嘱状を交付。

委員の任期は令和4年7月1日から令和5年3月31日まで。

1. 開 会（齋藤課長）

2. あいさつ（鈴木教育長）

以降、教育長は退席

参集者の自己紹介

3. 懇談（進行：委員長）

酒田市体育館の在り方について（資料説明：梶原補佐）

（副委員長）

○酒田市体育館はインターハイのバレーボール会場として建設された。完成当時から雨漏りしていた。床は緑色のペンキが塗られていて、コンクリートである。スライディングすると擦りむいてしまう。カーテンも最初のころは緑色だった。今は窓枠にも触るなど書いてあり危険。

○ハザードマップにも浸水域とあるし、市の施設整備方針にもあるように、この場所ではもう無理ではないか。耐震もダメだろうし貸出にも危険が伴う。ここはもう使用できないのではないか。屋内は少しずつ直しているようだが。しかし年間2万人以上の利用者がいる。

（委員）

○平成25年度でスワンスケートリンク（以下、「スワンリンク」という）は閉鎖と言われている時もあったが、それは撤回され、今に至っている。

○当初、開設期間は11月の下旬から3月の上旬だったが、11月上旬から開設しても予算があまり変わらなかったため、現在は11月の上旬から3月の下旬まで運営している。今年は11月中旬からオープン予定。

- 今は冷凍機が壊れているので、セーブしながら運転している。
- 他の自治体の状況だが、山形の総合スポーツセンターのスケート場は、コロナ前で入場者数は約17000人。利用者のほとんどが一部の高校で占めている状況。
- 秋田のスピードリンクは非公認のリンクである。このリンクではテストができないため、秋田の選手は他県でテストを受けているという状態。
- 県外の利用者で秋田の仁賀保が多い。本荘・仁賀保の子供会が相当、スワンリンクに来ている。スワンリンクには羽生結弦さんのアイスリンク仙台にしか置いていないアシカそりがあり、それを目当てに来てくれる。小さい子供に凄く好評で、滑れない子供もいるので親子連れで来てくれる。子どもを乗せてお母さんが押している。
- 秋田は公認リンクということになっているが、ジャンプ・スピンの禁止である。選手は皆、岩手・仙台に行くことが多いようである。スワンリンクでは、ジャンプ・スピンを開放しているが、過去に事故はない。
- スワンリンクでの唯一の事故は、課外授業で先生が児童を撮影しようとして転倒して頭を打って怪我する場合である。児童は指導員がついて滑っているので、先生は滑らなくてもいいのだが、子供たちとコミュニケーションを取るために滑って転倒する。救急車の原因は、課外授業の先生方が多い。子供は一切怪我しない。
- フィギュアの選手は指導者がいないので、山形の子供たちも酒田に来るケースが多い。
- アウトドアのリンクは盆地で作るのが一般的である。海岸線の湿度で、しかも風の強い平野には作るものではない。
- 他市の屋外リンクでは冷凍機が24時間回りっぱなしのケースがある。スワンリンクは、夜間、冷凍機は止まっている。シーズン当初の氷を作るまでは冷凍機を24時間回しているが、氷ができるとほとんど停止している。だからランニングコストは照明だけである。夏場と同じく冬場も照明代だけである。少し暖かくなると自動的に冷凍機が回るが、夏暑くて冬寒い体育館なので、断熱設備が無く、外にいるのと殆ど変わらない。あまり温まらないので冷凍機はあまり動かない。運転時間は短い。
- 凝縮機の洗浄というのは水垢である。冷却の個所に塩素が付着してしまい、冷却できなくなる。去年、凝縮器からフロンガスが若干漏れた。でも壊れているわけではなかったため、充填するだけで、営業には支障なかった。

(委員)

- 卓球は、冬は主に国体記念体育館を使って試合をしている。しかし冬は外のスポーツも国体記念体育館を使うので重なってしまう。
- スポ少などの卓球大会では、夏は市体育館を使っている。スポ少の県大会は順番で酒田に回ってくるが、国体記念体育館でやればいいのだが、他の競技で使っているため、夏の試合はできず、市体育館で開催してしまう。暑いし、汚い。トイレや座るところなど。役員からは、「市体育館では県大会するのが恥ずかしい」という意見が出ている。
- 床はセメントなので雨が降ると湿気で滑って危ない。他にできる場所がないので市体育館で大会を開催するしかないが、可能なら、やはり木の体育館でやらせてあげたい。
- 女子更衣室だが、体育館側から入らなければならない構造なので、ほとんど女子は使わない。ベンチに座って、隠れて上手に着替えるが、やはり高校生になると可哀そうである。
- 大会用に、もう一つ大きな体育館は必要だと思う。

(委員)

- スケートリンクを設置する場合、レベルを全部図るが、一番高い所と一番低い所で17.5cm違う。それが毎回地震の度に場所が変わり、さらに河川敷で地盤も弱いようで、氷が乗れば重さで沈む。地震の度に別の個所が陥没していく。氷の厚さが違うので厚いところは固まらない。今は断熱材で高さを調整して、ほぼフラットにしている。

(委員)

- 体育館使用の時、下がコンクリートなので、子供たちが転ぶと膝を擦りむいて怪我してしまう。
- 県大会の会場なのに、試合に出場する選手が、椅子が壊れているので座れない。選手自体もそこに居れないような状態。
- レトロで可愛いデザインだが、換気をする際に窓枠が落ちたということで、とても危ない。
- 来年、酒田市が当番で卓球の中学校の県大会があるが、ここは使えない。卓球の球が小さいのに照明は半分以下しか点灯せず、曇っていればかなり見えにくくなる。しかし当番は回ってくるので、場所は鶴岡か田川のどこかを借りてスタッフだけが酒田というのは恥ずかしい。
- 防球フェンス運搬車があるが壊れている。中学生もそれを使うが、バーが壊れているので、怪我が心配。
- 大きくなくても良いので、夏場・冬場大会出来るような、場所が必要である。
- 国体記念体育館はいつも体操かバレーボールが使っている。新体操は人数が少ないが、国体記念体育館にしか用具がないから使用する。競技人口の多い卓球が場所探して、いつでも困っているという状況である。

(委員)

- 平等に使わせてあげたい。中体連の考え方が重要である。
- バレーボールとバスケットボールで卓球用のフェンスを使って壊すことが多い。他の用途に使うから壊れるので、更新の際は他の競技は使わないようにした方がいい。

(委員)

- 夏場に市体育館を使っているのは、ほとんど卓球だが、照明は暗いし、換気は出来ないし、トイレは古くて怖い。他の競技と比べて不公平だと思う。

(委員)

- スケートにスキーの子どもたちを連れて行くが、エッジの使い方など非常に勉強になる。
- 酒田市として特徴ある、魅力あるスポーツ施設というのは何か。それはスケートリンクだと思う。
- 夜間、使用すると暗い。
- 小学生はスワンリンクでスケートを習う。スキー場は縮小されており、それは致し方ないが、スケートは残してほしい。
- 現在の場所が危険で使えないなら、別の場所がいい。
- 卓球は、今盛り上がりしており、応援したい気持ちがある。住み分けしながら、体育館は他にもあるので、考えた方がいい。

(委員長)

- どなたからも施設の存続を求める意見はなかった。
- 防災における安全面も、地震が来て、倒れることも考えられるので、これは行政として放置できない施設だと感じている。
- 予算面も考えて、なるべく施設を絞って管理運営していかなければいけない時期かと思う。

(委員)

- 酒田市で中学校の県大会全競技が同時期に集中するので、施設利用が重なるのが一番の課題。県内に全部散らばるように中体連にさらにご配慮をいただければありがたい。高体連は大体分かれている。
- この施設が使えないのはもう分かる。それを使っているのだから、スワンリンクは本当に苦労している。

○床でも木で仮設のスケートリンクが作れるか。

⇒（委員）多分作れる。しかしフローリングが全部へこんでしまうと思う。

（副委員長）

○社会体育についてだが、合併したことで松山・八幡・平田にそれぞれ体育館があり、利用者もいる。平田体育館は6065人も利用者がいる。

⇒（委員）数年前、体育館の床を剥いで、室内で野球、空手、グランドゴルフ、ゲートボールなど、冬場でも利用できる屋内練習施設のようになった。冬になると毎日のように野球・サッカーが市内から利用者がある。

（副委員長）

○旧内郷小など、統合した小学校の体育館はまだ新しい所があるが、利用をどうするか。スクラップ&ビルドでいくか。長い目でみれば、サビも出てくる。駐車場も利用しやすいのだろうか。

○親子スポーツ会館の様な合宿施設は、もう終わりの様だが、統一的な考え方で合宿所も含めた施設みたいなものもあればいいと思う。しかし予算が問題である。

⇒（委員長）合宿所については、夏休み・冬休み・春休みに利用が集中して稼働期間に限られる。現在、合宿については、市内の旅館・ホテルなどを利用してもらうなど、商業的にも潤う方向性を市としては考えている。合宿機能については、市全体で考えることが大切である。

○少子化が進み、小学校の統合が進んだが、閉校になった学校施設は地域の避難施設にもなる。また平常時は体育館として使用できる。まだ築10数年しか経っていない学校施設もある。この様な施設が解放されれば、もっと施設としての有効性が高まると思われる。

○地域の学校施設は、夜間、社会体育に開放している。

⇒（副委員長）スポ少の練習場所としても使っている。

（委員）

○リンクの貸し切り最低料金についてだが、東京は1時間約21000円に対して、スワンリンクは4000円強。東京はリンクが、段々閉鎖されているので、酒田にリンクが整備されたら、飛行機を使って合宿に来たいという声がある。

○現在、帯広市と八戸市に屋内の公式スピードスケートリンクがある。長野のオリンピックリンクは冬だけ稼働している。夏場、酒田に屋内の60m×30mのリンクが出来れば、そこでショートトラックの練習が出来るので、それで十分だと思う。

○大会が開催出来る公式リンクができれば赤字の大会も開催しなければならなくなるというデメリットもある。1年おきに国体を開催しているリンクもある。

○経営的に厳しいリンクは、仮設でバスケット場を作って、バスケットの試合もするなどして補っている。

○競技力を向上させるには、通年開設が必須で。冬場だけだと、生徒は、夏は学校の部活に行ってしまうので、国体の出場資格獲得までは競技力が向上するが、競技実績を増やせない。

○スワンリンクは公式リンクではないので、他県に試合に行くが、今コロナなので出場させてもらえない。

○課外授業は一般者がスケートをするきっかけになっているので重要である。リンクを作ったが、利用者が選手しかいないとか、一般客は誰もいないという例も多い。

（委員長）

競技スポーツとして、卓球やスケート以外の市体育館の使い方についてはどうか。

⇒（委員）それは無理。

⇒（副委員長）よく市体育館でインターハイが開催できたと思う。

(委員長)

○部活動の地域移行に伴う体育施設の考え方についてはどうか。

(委員)

⇒会場・指導者・お金・責任問題・安全関係について、現在検討中である。

○体制的に一つの総合的地域スポーツクラブが地域移行の全部を引き受けることはできない。

○地域移行については、野球が一番先行していると思う。既に何十年も前から外部指導者という形で監督・コーチが専任で入っている学校が多々ある。しかし、その学校では既に9人集まらない状況になっていて、隣の中学校と合同チームを作っているのが現状。

○合同チームでの中体連大会に出場する体制づくりはこれからという状況。また、地域リーグなど別枠で全国大会を目指すという流れも出てきている。

○小学校などは、体育施設として認められていないので使用料が発生しない(※酒田市立学校校舎使用条例により使用料が発生しますが、同6条により減免しています)。酒田市の体育施設は1時間200円～300円だが、それが減免になることは大切。コミュニティ内に残された体育館を使える様にしてほしい。酒田市内からだとは距離あるが、山手の方に移動してもらって使うことは可能ではないか。水洗トイレ、電気、用具もある。

(委員長)

○国では部活の地域移行について、生活困窮家庭には様々な利用料金などについて、支援する考え方もあるようである。

○近年はコロナの影響で、どの施設も稼働率が落ちているが、体育施設は稼働率がキープ出来ているように見える。しかし使わない施設は財政を非常に圧迫するので、市全体で考えていかなければならない。

(委員)

○野球場の時もそうだったが、企業から援助いただいて。スケートが無くなったら困るので何とか存続できる案があればいいと思う。

○酒田市民にとってスケートは大変重要なので、スケートが出来る屋内施設をどこかに。

(委員)

○「もし酒田にリンクが出来たら使用するか」と高体連を通して全国の専門部がある県にアンケートを取った。その結果、使用したいという意見が一番多かったのが長野、続いて北海道だった。北海道は課外授業がスピードスケートだし、使っているリンクが全部ホッケー用なので、フィギュアは滑れない。そのため、酒田にリンクがあれば来たいとのことだった。

(委員)

○やはりスケートリンクは子どもたちのために必要。私たちの時はスキーだった。

(委員)

○鶴岡は今、旧市内と高校のスキー教室以外はスキーはやめてしまって、全部スケートになっている。

(副委員長)

○ボーリング場はスケートリンクに改装できるのではないかな。

⇒(委員) 昔、東京にその様なリンクがあった。そのリンクも今、やっていない。以前、酒田にもプラスチックスケート場があったが、滑らなかった。オイルを撒くが、転ぶとズボンが油だらけになる。

(委員長)

○以上で懇談は終了する。本日の貴重な意見は庁内の関係部課長会議で報告し、結果を第4回の懇談会で報告させていただく。その際には、さらに皆様からのご意見等を賜りたい。

4. その他
なし

5. 閉 会（齋藤課長）